

岩泉線土砂崩壊災害原因調査検討委員会について

2010年8月24日
東日本旅客鉄道株式会社

2010年7月31日、岩泉線 押角～岩手大川間の土砂崩壊により列車脱線事故が発生いたしました。お怪我をされたお客さまをはじめ、ご利用される皆さま及び関係者の皆さまには、ご心配とご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

このたび、発生原因等を詳細に調査するため「岩泉線土砂崩壊災害原因調査検討委員会」を8月13日に設置し、第一回委員会を8月30日に開催いたします。

- ・ 委員会では、主に以下について検討を行うことを予定しています。
 - 今回の災害の発生原因とメカニズム
 - 崩壊箇所の災害防止対策
 - 岩泉線全線の安全性の評価および災害防止対策
- ・ 委員会の委員長には国土館大学工学部 岡田勝也教授、副委員長には（財）鉄道総合技術研究所 木谷日出男企画室長にご就任いただきました。なお、委員会の構成は別紙のとおりです。

なお、委員会については非公開とさせていただきます。何卒ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。

「岩泉線土砂崩壊災害原因調査検討委員会」の構成について

委員会の構成（敬称略）

委員長：	お か だ か つ や 岡 田 勝 也	国土舘大学 理工学部 教授
副委員長：	き や ひ で お 木 谷 日 出 男	(財)鉄道総合技術研究所 企画室長
委 員：	こ せ き じゅんいち 古 関 潤 一	東京大学 生産技術研究所 教授
	ふるずみ みつまさ 古 住 光 正	岩手大学 名誉教授
	さ さ き や す ひ と 佐 々 木 靖 人	(独)土木研究所 材料地盤研究グループ 上席研究員
	すぎやま ともやす 杉 山 友 康	(財)鉄道総合技術研究所 防災技術研究部長
	す ず き た か す け 鈴 木 隆 介	中央大学 名誉教授 (J R東日本 防災研究所 技術アドバイザー)
	せ き じ つ ぎ お 石 司 次 男	J R東日本 代表取締役副社長 鉄道事業本部長
	や ぎ し た な お み ち 柳 下 尚 道	J R東日本 常務取締役 鉄道事業本部副本部長
	み や し た な お と 宮 下 直 人	J R東日本 常務取締役 鉄道事業本部副本部長
	い し ば し た だ よ し 石 橋 忠 良	J R東日本 執行役員 構造技術センター所長

以上